

セキュリティ・ミニキャンプ in 石川 2024 ワークショップ

参加無料

2024年12月7日(土)

配信会場: 金沢工業大学 扇が丘キャンパス
応募締切: 2024年11月4日(月)16時00分

開催概要

日程	2024年12月7日(土) 9:00(受付開始8:40)～17:00
開催方式	オンラインによる開催 配信場所: 金沢工業大学 扇が丘キャンパス 〒921-8501 石川県野々市市扇が丘7-1
定員	20名 選考あり
参加資格	日本国内に居住する、2025年3月31日時点において25歳以下の大学院生・学生・生徒
主催	金沢工業大学、金沢大学大学院自然科学研究科電子情報通信学専攻、 北陸先端科学技術大学院大学 デジタル化支援センター、 北陸セキュリティフォーラム (ICT研究開発機能連携推進会議 セキュリティ人材育成分科会) 一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会、独立行政法人情報処理推進機構(IPA)
共催	経済産業省中部経済産業局
後援	総務省北陸総合通信局、北陸サイバーセキュリティ連絡会、石川県、石川県警察本部
費用	無料。
ホームページ	https://www.security-camp.or.jp/minicamp/ishikawa2024.html

プログラム

※講義内容(テーマ、担当講師等)は変更する可能性があります。

12月7日(土)	
8:40～	受付開始
9:00～9:20 (20分)	『オープニング』『セキュリティ・キャンプ紹介』 一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会ステアリングコミッティ
9:20～10:20 (60分)	『サイバー犯罪から考える高い倫理観』 庄司 弘幸氏 石川県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課 サイバー空間は、重要な社会経済活動が営まれる公共空間へと進化しており、サイバーセキュリティやコンピュータ技術開発に携わる方への期待や関心は高まる一方だと思います。そのようなお仕事に将来携わる可能性が高い皆様と一緒に、サイバー犯罪の事例を通じて「高い倫理観」について考えたいと思います。
10:20～10:30	休憩
10:30～11:45 (75分)	『TypeScriptで学ぶ、型安全なWebアプリケーションの作り方』 石川 琉聖氏 立命館大学大学院 本講義では、型に着目したWebアプリケーションの攻撃手法およびその防御手法を学びます。 近年のWebの世界では、さまざまな表現が可能となりました。それに伴い、多くのWebアプリケーションは複雑化し、バグや脆弱性がある箇所を特定しづらくなりました。 そこで、本講義では型に着目してWebアプリケーションのコードを読み、バグを効率的に発見する方法を学びます。また、発見したバグを悪用した攻撃手法についても検討し、TypeScriptを用いた修正方法を学びます。
11:45～12:45	演習 (CTF 1回目)
12:45～13:45	昼食休憩
13:45～14:00	演習 (CTF 1回目 解説)
14:00～15:15 (75分)	『Ghidraによるリバースエンジニアリング入門』 安藤 慎氏 筑波大学 本講義では、プログラムがどのように実行されるのかを講義形式で学び、Ghidraを使用したバイナリ解析のハンズオンを通して、ソフトウェアのリバースエンジニアリングの基本的な手法について理解を深めます。
15:15～16:15	演習 (CTF 2回目)
16:15～16:30	演習 (CTF 2回目 解説)
16:30～17:00 (30分)	『クロージング』アンケート記入等

■参加要項(事前にご確認ください)

応募条件	・日本国内に居住する、2025年3月31日時点において25歳以下の大学院生・学生・生徒・児童 ・2024年12月7日時点で18歳未満の場合、本大会の参加について保護者の同意を得ていること(参加が決定した際に保護者の同意書を提出していただきます) ・全日程参加可能なこと ・応募者は、演習で使用する下記条件のPCを持参できること - USB(TypeA)の空きポートがあること、Wi-Fiに接続可能なこと、開発環境等が動作するスペックのCPU、メモリ残量、SSDまたはHDDに20GB程度の空き容量があること ・応募者自身がキャンプにて使用するオンラインサービス、ソフトウェアを使用できること - VirtualBox、VMware等、仮想化ソフトウェアの簡単な操作が可能で、前出の環境においてLinuxのコマンド操作が可能なこと - 参加決定後に指定のソフトウェアをインストールし、起動確認できること(詳細は参加決定後にご連絡します) ・今回の「セキュリティ・ミニキャンプ in 石川 2024 ワークショップ」では、講義の録画、配信が行われる可能性があることをご承知いただけること ・セキュリティまたは、プログラミングに関して、講習を受けられるだけの基礎知識と積極的に取り組む姿勢を持っていること ・別途定める「セキュリティ・ミニキャンプ in 石川 2024 ワークショップ」実施規定を遵守できること
申込方法	セキュリティ・キャンプ協議会のホームページよりお申し込みください。 https://www.security-camp.or.jp/minicamp/ishikawa2024.html#Id01 ※選考問題があります。 ※申込内容に不備があった場合は、事務局より確認のご連絡をする場合がございます。 ※申込された方には、申込受領のメールが自動送信されます。メールが届かない場合は事務局までご連絡ください。
申込締切	11月4日(月)16:00必着(16:00までに到着したものを有効とします) 再申し込みすることで選考課題を再提出できます。複数の申し込みがあった場合は最後の申込内容を有効とします。
参加者決定のお知らせ	審査の上、申込みされた方全員に11月8日(金)までにメールまたは電話にて連絡します。
留意事項	・申込者多数の場合には、参加できないことがあります。参加者は、申込書の記入必要事項及び選考問題の回答内容を審査の上、中部地方の方を優先に選考します。 ・参加が決定された方には、応募条件を満たすことを証明する書類(学生証のコピーや学校が発行する在籍証明書等)、参加誓約書(参加規程を遵守する旨の誓約)、倫理行動宣誓書、その他主催者が必要と定める書類を提出していただきます。 ・ミニキャンプ期間中には、マスコミ各社による取材活動が行われることがあります。また、取材された結果が氏名・学校・顔写真を含んだ受講時の様子を含め各メディアに掲載されることがありますので、ミニキャンプに申し込みされる方はその旨事前にご了解ください。 ・ミニキャンプの講義の様子は、キャンプ事業の広報活動や技術啓発を目的として撮影、録音し、その内容を公開する場合があります。 ・受講およびイベント参加中は、20歳以上であっても、飲酒・喫煙を禁止します。 ・本事業の成果をはかることを目的として、ミニキャンプ参加後、参加者については参加者アンケートの提出を含めて、定期的にその後の活動状況についてフォローアップ調査(参加者は回答必須)させていただきます。参加を希望される方はその旨事前にご了解ください。 ・「セキュリティ・ミニキャンプ in 石川 2024 ワークショップ」に参加した方でも、セキュリティ・キャンプ全国大会や他のミニキャンプの応募は可能です。

■講師プロフィール



石川県警察サイバー犯罪対策
イメージキャラクター「サイビット」

庄司 弘幸 (しょうじ ひろゆき)

2004年に石川県警察官を拝命。主に生活安全部門で事件捜査を担当。2021年から警察本部でサイバー犯罪対策係長として勤務し、サイバー犯罪被害防止に従事。



安藤 慎 (あんどう しん)

筑波大学情報学群情報科学類在学中。セキュリティ・キャンプ全国大会2021修了。SECCON Beginners運営メンバー。



石川 琉聖 (いしかわ りゅうせい)

立命館大学大学院修士2年 サイバーセキュリティ研究所所属。Webアプリケーションの開発およびその攻撃手法に興味をもち、様々なCTFの運営を務める。セキュリティ・キャンプ全国大会 暗号化通信ゼミ修了(2019年)、セキュリティ・キャンプ ネクスト修了(2023年)、セキュリティ・ミニキャンプ山梨チューター(2023年)、セキュリティ・キャンプ ネクストチューター(2024年)として参加。